

6step

## 1級技能検定試験 絶対合格プラン

## 何度も受検しても合格に至らない人のための特訓個別レッスン

## 対象者

※合格力があるのに、合格に到達できていない人のためのオンライン個別レッスン（全6回）コース。  
複数回の受検経験がある方に向け講師とマンツーマン指導。短期間で集中して実力をつけたい方向け。

会員：138,000円 一般：156,000円

お申込みいただきましたら、ヒアリングシートをお送りしますので、ご状況を事前にお知らせください。

回		時間	タイトル	内容 基本20時～
1	plan	60分	ヒアリング 目標設定	合格までのプランニングを綿密に行う。受講者が困っていることや課題を伺い、合格までのプランや方法を一緒に考える。
2	Do1	60分	試験構造 分析と対応	学科試験・実技試験（論述・面接）の傾向とご自身だけの対策を一緒に考える。実技試験合格対策は、「試験実施概要」と「評価区分」を正確に把握し、試験官がどこを見て評価しているかを確認する。また口頭試問の重要性や、答えるべき内容を理解し定着させる。
3	Do2	80分	関係構築力 強化とその ための ロールプレイ	「事例相談者相談者との人間関係を構築し、事例相談者に気づきや成長を促す関係」の意味、「事例相談者が面接の課題に気づき、成長できる」とは何かを理解する。場面設定の時間を有効活用するとともに、正しく傾聴する意味を理解し、そのスキルを定着させる。
4	Do3	80分	問題把握力 強化とその ための ロールプレイ	「相談者や事例そのものの状況を客観的に把握し、事例の本質を掴むことができること。事例相談者の能力やスキルを客観的に把握」「育成的な視点」とは何かを理解する。一般化、二重構造など1級ならではのスキルを面談で定着させたいうえで、見立て・気づきも含め、事例相談者視点と事例指導者視点の問題把握を明確にする。
5	Do4	80分	具体展開力 強化とその ための ロールプレイ	「事例相談者の問題を解決するために、適切な目標を設定し、効果的な指導を企画することができる」「専門的な介入」の意味を理解する。目標の設定と合意のプロセス、事例相談者の抵抗にあった際の対応や方策の展開について対策を講じる。
6	check	80分	講師が事例 相談者役を 演じる ロールプレイ と口頭試問	講師が演じる事例相談者とのロールプレイをすることで、事例相談者の話の傾聴、見立てや気づき、一般化や目標の設定と合意、方策の展開を実感できるようになる。更にシステムティック・アプローチの面談プロセスに沿って、4つの評価区分をロールプレイと口頭試問の場面で表現できるようになる。

## 手順

Web 申し込み	ヒアリングシート送付。ご意向（日程や時間帯など）を伺います	事務局とスケジュール調整します。	スタート日を決定しご受講のためのアドレスなどご連絡を差し上げます。
-------------	-------------------------------	------------------	-----------------------------------

面接試験の合格を目指すために、毎回違う講師とロールプレイをすることで、どのような事例相談者でも対応できる力を高めます。講師陣がチームを組んでバックアップします。

ご質問など詳細は当会までお問い合わせください。

[office@92no1kyu-cc.org](mailto:office@92no1kyu-cc.org)